



川崎競馬倶楽部

SINCE 1990

<http://www.kawasakikeiba.com>

〒212-0002 川崎市幸区小向仲野町15-4 川崎競馬倶楽部 2010年10月号

川崎競馬秋まつりに17000名の来場者！



マイスタードリームのスターターは今年も
佐々木竹見さん



右から河津裕昭、久保勇、深野壘、甲斐利光、鈴木義久元ジョッキー



昨年2着の雪辱を晴らした甲斐さん



騎手がガイドするバックヤードツアー
＜説明する山林堂騎手＞



デビュー曲「勝利の女神(愛のムチ)」を熱唱する前住和寿騎手。このあとはクールなスーツ姿に変身！

10月17日、川崎競馬場全体を使った恒例のイベント『川崎競馬秋まつり』が行われました。

当日のお天気が心配されましたが、晴れ間ものぞいてまさに行楽日和、秋まつり日和となりました。

秋まつりは会場である川崎競馬場のならではのイベントが盛りだくさん！まさに見どころ満載でした！！

レースコースでは川崎競馬に所属した往年の名騎手による、距離800mのエキシビジョンレースが今年も開催されました！

5名の元騎手の皆さんは、現役当時の勝負服を身にまとい、颯爽と登場です。

昨年に引き続きレースのスターターは…これまた現役当時の勝負服での登場？！した佐々木竹見元騎手が務めました。

レースは先行争いが厳しい中、番手で抜群の手ごたえみせていた甲斐元騎手が、直線で鮮やかに抜け出し昨年2着の雪辱を果たす勝利！レース後は笑みを浮かべながら歓喜のガッツポーズ！！

その他の元ジョッキーの皆さんも、現役当時を思わせる華麗な騎乗を魅せていましたよ～。

さらに、現役川崎ジョッキーたちが案内してくれるバックヤードツアーも、競馬場ならではのイベント。

普段は関係者でもなかなか見ることのできない場所(なんと更衣室まで！！)に、参加者の皆さんは興味津々です。

案内人のジョッキーたちが和気あいあいと各場所の説明をしてくれます。競馬場の裏側の雰囲気を味わうことのできる、貴重な体験ができましたね。

内馬場ステージで行われた前住騎手&福元元騎手のライブ。

まず、前住騎手がCDデビュー記念として、お披露目ライブで会場を沸かせます。

ちびっこダンサーズを従え、「勝利の女神～愛のムチ～」を熱唱！続けて、ちびっこダンサーズの踊りの間に着替えた前住・マイケル・和寿！！

シックに「センチュリープラント」と歌いあげました。

昨年は第2ステージでデビューの地に凱旋した福元弘二元騎手でした

が、今年は晴れの第1ステージで地方競馬愛を歌いました！

ファンも増え、観客から熱い声援が飛びます。

「ファンファーレ」はじめオリジナルソング5曲を堂々と披露。

透明感のある美声が競馬場全体に響き渡りました。

「よみがえれ！ワールドカップ川崎2010決勝PK戦」では、川崎のサッカークラブチームのPK合戦が行われました。

競馬実況でおなじみの及川サトルさんが審判兼実況に、そして両チームのゴールキーパーとして、TIMレッド吉田さんとネプチューンの堀内健さんが乱入！！

さらにカツマルくんやランドくんまでチームに加わり、にぎやかなPK戦が始まりました。

カツマルくんもPK戦に参加するとあって、慎重にインサイドキックを放ちますが…なんとシュートを止められてしまいました！

逆に、ランドくんのシュートを止めてみせる！と意気込むカツマルくん。しかしゴールを決められ、名誉挽回ならず。

このあとカツマルくんは大変悔しがっていました…。また次がんばろうね。

そのほか、ステージでは仮面ライダーダブルショーや音楽隊、合唱、馬頭琴演奏、フラダンス、器楽演奏、華やかなサンバカーニバルまで行われ、大人から子供まで楽しめるステージとなりました。

ステージ以外の場内では、「競走馬のゼッケン・腹帯のチャリティー販売」を行いました。用意していた約200枚のゼッケン・腹帯はすべて販売致しました(なんと8分で完売)。

毎年好評の「ちびっこポニー体験乗馬」ではたくさんのおちびっこがポニーの背にまたがりました。

もっとジョッキー気分を味わいたいちびっこには「ちびっこジョッキー記念写真」会場で、勝負服を着て、キタサンカワサキの上で決めポーズ！ポップコーンや綿あめもちびっこには大好評で、思い出に残る一日ができたかな？

イベント開始前から早くも行列ができ、来場者は17000名と昨年を上回る大盛況。年々盛り上がる川崎競馬秋まつりには特にたくさんの親子連れの方々が来場して、競馬場の和やかな一日を楽しんでいました。



元川崎ジョッキーの
福元弘二さんのライブ



ちびっこポニー体験乗馬は
毎年大人気です



ちびっこジョッキー記念写真



よみがえれ！ワールドカップ
川崎2010決勝PK戦



キャラクターが大集合！
カツマルくん、地デジカ、ランドドック



おめでとう増田騎手&恵理さん
◆増田充宏騎手の結婚式&披露宴フォトギャラリー◆
 <10月3日 IN 川崎競馬場>

★結婚式★ パドックまで行われた結婚式はファンに公開されました。



ポニーを引いて登場 結婚の誓い ジョッキー達も駆けつけ 皆なでバルーンリリース

★結婚式★ 披露宴会場は内馬場。ドリームビジョンには幸せ一杯な様子が映し出されました。



ドリームビジョン使って 誘導馬に乗って登場 今野騎手が乾杯音頭 新郎新婦



ケーキは競馬場 騎手仲間に担がれて カツマルくんも登場 師匠の照沼調教師と

◆SJTに今野忠成騎手が出場9着◆

ワールドスーパージョッキーシリーズの地方代表騎手を決定する「スーパージョッキーズトライアル」に挑んだ今野忠成騎手。
 全国から14人の選ばれしトップジョッキー達が、大舞台へのチャンスを賭けて闘いました。「WSJSへの出場は夢のひとつ。今年も本気でいきますよ」と張り切っていた今野騎手。
 10月4日盛岡の第1ステージで12ポイント獲得し、10月14日門別の第2ステージでは5着、14着という結果でトータル23ポイント。
 総合結果は第9位でした。



コスモヴァシラン盛岡OROカップ優勝



9月26日、盛岡競馬場で行われた第12回OROカップ(芝1700m)でコスモヴァシランが優勝しました。
 2番人気に推されていたコスモヴァシラン。町田直希騎手を背に最後方からの競馬。道中早めに進出すると直線ではサウンドサンデーにコンマ4秒差をつけてゴール。勝ちタイムは1分47秒4でした。さらに1/2馬身差の3着には1番人気を集めたリュウノボーイが入線して南関東からの遠征馬が上位を独占しました。
 コスモヴァシランは2009、2010年のせきれい賞(盛岡)に続く芝重賞3勝目となりました。

【町田騎手コメント】

昨年は僕のミスで負けたので、昨年のようなミスはしたくなかった。(せきれい賞より)距離が短い分、道中、外外を回らないよう気をつけました。ゲートは出たなりで後方からの競馬でしたが、3コーナーから外に出して、スパートをかけました。今日はペースも速くて、かかるところがなかったですね。来年もまた岩手へ乗りに来て、勝ちたいですね。



OROカップ優勝で富士ステークス(10月23日・東京)への出走権を得たコスモヴァシランは芝マイルへ挑みましたが17着。このレースを年内最後に休養に入る予定です。

◆中地雄一騎手と郷間雄太騎手が高知へ◆



中地騎手 郷間騎手

中地雄一騎手と郷間勇太騎手が高知競馬場で期間限定騎乗することになりました。
 騎乗期間は中地騎手が10月4日～12月31日の約3ヶ月、郷間騎手が10月1日～2011年9月30日の一年間。2人とも高知・田中守厩舎に所属します。
 これまでも2人は、中地騎手が2008年11月～2009年3月、郷間騎手は2008年4月～2009年3月と同じく高知で武者修行した経験があります。

◎◎ 復活へ向けて アンパサンド近況報告 ◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎



2009年6月の帝王賞を最後に、戦列を離れているアンパサンド。2007年東京ダービーや2009報知オールスターCを制した実力馬だけに復帰が待ち遠しい限りです
 現在は、生まれ故郷である門別のサンシャイン牧場で休養しています。カネヒキリと同じ臍の移植手術を施され、サンシャイン牧場での休養中の様子をうかがってきました。

「脚元の手術も無事成功し、経過は順調です。術後は室内でのトレーニングでしたが、先日、獣医さんから馬場入りOKとの診断が出たので、先日から馬場での運動を再開しました。乗っていて素直な馬なので、手がかからないですね。今後は馬の状態を見ながら、運動を強くしていく予定です。復帰については、馬の状態と相談してからになります。また競馬場で活躍する姿を見たいので、競馬場での再会を楽しみにしててください」と牧場関係者。

休養中もピカピカの馬体のアンパサンド。手入れもバッチリです。穏やかな表情も、競馬場でのものとはまた違った雰囲気です。
 池田調教師によれば年末に帰厩予定とのこと。競馬場で再び雄姿を見られる日も近そうです。
 また同じく池田厩舎のモエレターナルもまもなく帰厩予定ということです。



◎◎▲△おつかれさま▲△◎◎

■平成22年8月退厩馬■

林 隆之	クリノステップ	牝 4	兵庫県	転厩
内田 勝義	タイセイフェアリー	牝 2	神奈川県	乗馬
田島 寿一	シゲルマヤサン	牝 4	佐賀県	転厩
八木 正喜	トキノミスオース	牝 6	北海道	繁殖
山崎 尋美	オリヒメチャーム	牝 5	兵庫県	転厩
今井 輝和	マルハチバルタバス	牡 8	福島県	乗馬
山崎 尋美	ブッキーズワールド	牡 4	群馬県	乗馬
山崎 尋美	ペップトーク	牡 4	群馬県	乗馬
田邊 陽一	ユニティ	牝 5	北海道	繁殖
山崎 尋美	マイスター	牝 4	茨城県	転厩
足立 勝久	サイレントドリーム	牡 6	静岡県	乗馬
高月 賢一	ジョイフルハーバー	牡 5	群馬県	乗馬
高月 賢一	ダイジエスト	牡 3	群馬県	乗馬

■平成22年9月退厩馬■

田島 寿一	シゲルツキヤマドノ	牝 3	群馬県	乗馬
足立 勝久	ディーズテンダー	牝 5	東京都	転厩
佐々木 仁	ペンズサナ	牝 5	栃木県	乗馬
八木 仁	ベルモントブラズマ	牝 6	千葉県	転厩
山崎 尋美	アクアダンサー	牡 3	埼玉県	転厩
山崎 尋美	ホワイトリーベ	牝 6	群馬県	乗馬
八木 仁	フジコンコルド	牡 3	栃木県	乗馬
八木 仁	フジショウゲン	牡 2	栃木県	乗馬
池田 孝	ヴィーヴァシラオキ	牝 4	福島県	乗馬
山崎 尋美	ダイヤモンドフィズ	牝 4	群馬県	乗馬
山崎 尋美	ナイアガラ	牡 7	群馬県	乗馬
池田 孝	オータムストリート	牝 2	熊本県	転厩
福島 秀夫	マンハッタンナイト	牡 6	福島県	乗馬
八木 正喜	トキノウコン	牡 2	石川県	転厩
秋山 重美	ケベックフォート	牡 2	神奈川県	乗馬
佐々木 仁	ラッキーサムタイム	牡 5	埼玉県	転厩
鈴木 敏一	ワンダーフジ	牝 3	埼玉県	転厩